

ISBN978-4-258-30022-8
C3351 ¥1900E



9784258300228

定価(本体1,900円+税)



1923351019004

タイ 2011年大洪水

— その記録と教訓 —

玉田芳史・星川圭介・船津鶴代 編

タイ2011年大洪水
— その記録と教訓 —

玉田芳史・星川圭介・船津鶴代 編

アジア経済研究所



タイ 2011年大洪水

— その記録と教訓 —

玉田芳史・星川圭介・船津鶴代 編

情勢分析レポート No.22

タイ2011年大洪水

—— その記録と教訓 ——

玉田芳史・星川圭介・船津鶴代 編

アジア経済研究所
IDE-JETRO

目 次

本書で使用する略語・組織名称・地図について v

序 章	タイ2011年大洪水……………	玉田芳史	1
	はじめに	1	
	第1節	なぜ2011年大洪水なのか	1
	第2節	本書の構成	3
	第3節	油断と怠慢——被害が発生した一因	7
第1章	タイ2011年大洪水の実態 ……………	小森大輔・木口雅司・中村晋一郎	13
	はじめに	13	
	第1節	チャオプラヤー川流域の概況	16
	第2節	2011年大洪水の実態——気象および水位状況から考える——	18
	第3節	タイの水インフラストラクチャーと洪水管理	22
	第4節	日本の科学技術に基づくタイ、そして世界の水問題解決への 研究支援	29
	補 論	チャオプラヤー川流域洪水予測システム ……	布村明彦 34
第2章	タイ2011年大洪水時のプーミポン・ダム操作 ……………	星川圭介	43
	はじめに	43	
	第1節	プーミポン・ダムと2011年大洪水	45
	第2節	操作規程改定と2012年ダム操作	60
	第3節	チャオプラヤー・デルタ開発と水をめぐる利害	66
	おわりに	70	
第3章	タイ2011年大洪水の産業・企業への影響とその対応 ……………	助川成也	73
	はじめに	73	
	第1節	タイ中部大洪水がもたらした産業への影響	74
	第2節	復旧に向けた取り組みと企業の移転・撤退	79
	第3節	復旧とサプライチェーン維持に向けた政府の取り組み	81

第4節 洪水再発に向けた政府と企業の取り組み 90
おわりに 95

第4章 バンコク二空港とタイ2011年大洪水…………… 相沢伸広 97
はじめに 97
第1節 ドーンムアン空港 98
第2節 スワンナプーム空港 105
おわりに 117

第5章 洪水をめぐる対立と政治…………… 玉田芳史 123
はじめに 123
第1節 洪水発生理由をめぐる対立 124
第2節 洪水対応をめぐる対立 127
第3節 被災者支援をめぐる対立 134
第4節 洪水対策と限界 144

第6章 タイ2011年大洪水と水資源管理組織
——統合的指令系統の構築をめざして——…………… 船津鶴代 161
はじめに 161
第1節 2011年以前の水資源管理組織——分節化された水資源管理行政 162
第2節 錯そうした洪水予測と避難警告——混乱から対立へ 166
第3節 新たな水資源管理組織の模索 174
おわりに——要約と課題 177

第7章 タイ2011年大洪水後の短期治水対策
…………… スッチャリット・クーンタナクンラウオン 181
(翻訳：星川圭介)
はじめに 181
第1節 事態の推移 182
第2節 治水の原則 184
第3節 即時・短期対策の枠組み 186
第4節 即時・短期対策の進捗状況 193
第5節 短期治水対策の有効性 195
第6節 残された課題 198
おわりに 199

巻末資料…………… 監修：星川圭介 203

執筆者紹介 208

執筆者紹介（執筆順）

たまだよしふみ

玉田芳史（序章，第5章）

所 属 京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科 教授

主要著作 『民主化の虚像と実像——タイ現代政治変動のメカニズム』（京都大学学術出版会，2003年），木村幹・玉田芳史編『民主化とナショナリズムの現地点』（ミネルヴァ書房 2006年），玉田芳史・船津鶴代編『タイ政治・行政の変革1991-2006年』（日本貿易振興機構アジア経済研究所 2008年）ほか。

主な関心 タイ研究，比較政治。

こもりだいすけ

小森大輔（第1章）

所 属 東北大学大学院環境科学研究所 准教授

主要著作 Daisuke Komori et al. “Characteristics of the 2011 Chao Phraya River Flood in Central Thailand.” *Hydrological Research Letters*, 2012年，小森大輔，木口雅司，中村晋一郎「2011年タイ国チャオプラヤ川大洪水の実態および課題と対策」『河川』1月号 2012年，小森大輔「2011年タイ国チャオプラヤ川大洪水はなぜ起こったか。」『所報』（盤谷日本人商工会議所）2月号 2012年ほか。

主な関心 水文学，防災学，学際的流域研究。

きぐちまさし

木口雅司（第1章）

所 属 東京大学生産技術研究所 特任助教

主要著作 Kiguchi, M. and Matsumoto, J. “The Heat Flux from the Land Surface during the Pre-monsoon Season in the Inland Region of Thailand,” IAHS-IAPSO-IASPEI Assembly, 2013. 木口雅司・沖大幹「世界・日本における雨量極値記録」『水文・水資源学会誌』第23巻第3号2010年，Kiguchi and Matsumoto “The Rainfall Phenomena during the Pre-monsoon Period over the Indochina Peninsula in the GAME-IOP year 1998,” *Journal of the Meteorological Society of Japan* 第83巻第1号 2005年ほか。

主な関心 モンスーン気候学。

なかむらしんいちろう

中村晋一郎（第1章）

所 属 東京大学生産技術研究所 特任助教

主要著作 共著『水の日本地図』（朝日新聞出版 2012年），日本のかわと河川技術を知る（利根川）編集委員会（共著）『日本のかわと河川技術を知る～利根川～』（丸善2012年）ほか。

主な関心 河川・治水史，河川再生論。

ぬのむらあまひこ

布村明彦（第1章 補論）

所 属 （財）河川情報センター研究顧問，（社）南三陸復興まちづくり機構副理事長，環境防災総合政策研究機構上席研究員，日本災害情報学会理事

主要著作 『地球温暖化図鑑』（文溪堂 2010年），『世界の災害の今を知る～洪水』（文溪堂 2006年），『世界の災害の今を知る～干ばつ』（文溪堂 2006年），『火山に強くなる本』（共著）（山と溪谷社 2003年）ほか。

主な関心 人間の復活について。

ほしかわけいすけ

星川圭介（第2章）

所 属 京都大学地域研究統合情報センター 助教。

主要著作 福井捷朗・星川圭介『タムノップータイ・カンボジアの消えつつある堰灌漑』（めこん 2009年），“Effects of topography on the construction and efficiency of ear then weirs for rice irrigation in Northeast Thailand.” (Coauthor: KOBAYASHI Shintaro) Paddy and Water Environment 7(1) 2009: 17-25, 「東北タイにおける河川の流出特性と伝統的灌漑の技術様式」『東南アジア研究』第50巻第2号 211-238頁 2013年 ほか。

主な関心 タイを中心とする東南アジア大陸部の利水・治水。

すげがわせい や
助川成也（第3章）

所 属 日本貿易振興機構（ジェトロ）バンコク事務所 主任調査研究員

主要著作 石川幸一・清水一史・助川成也編『ASEAN 経済共同体』（ジェトロ 2009年）, 「東アジアの貿易と投資——日本を中心に——」平川均ほか編『東アジアのグローバル化と地域統合』（ミネルヴァ書房 2007年）, 「ASEAN 経済共同体にむけて～現況と課題」山影進編『新しいASEAN ～地域共同体とアジアの中心性を目指して～』（日本貿易振興機構アジア経済研究所 2011年）ほか。

主な関心 ASEAN 随一の産業集積・サプライチェーンを構築したタイの外的・内的衝撃からの頼まれなる強靱性。

あいざわのびひろ
相沢伸広（第4章）

所 属 日本貿易振興機構アジア経済研究所 新領域研究センター研究員

主要著作 『華人と国家—インドネシアのチナ問題』（書籍工房早山 2010年）ほか。

主な関心 東南アジア政治, 華僑華人研究, 比較都市政治。

ふなつづるよ
船津鶴代（第6章）

所 属 日本貿易振興機構アジア経済研究所 新領域研究センター 主任研究員

主要著作 服部民夫・船津鶴代・鳥居高編『アジア中間層の生成と特質』（アジア経済研究所 2002年）, 玉田芳史・船津鶴代編『タイ政治・行政の変革1991-2006年』（アジア経済研究所 2008年）, 船津鶴代・永井史男編『変わりゆく東南アジアの地方自治』（アジア経済研究所 2012年）。

主な関心 東南アジアの社会階層と社会変動。タイの都市・農村間不平等問題・社会的選抜・環境問題。

スッチャリット・クーンタナクンラウオン（第7章）

所 属 Head of Water Resources Engineering Department, Associate Professor, Faculty of Engineering, Chulalongkorn University.

主要著作 Sucharit K., “Thailand Floods 2011; Causes and Long Term Measures with CC consideration,” Proceedings on Natural Disasters and Climate Change in Asia, Nov 5-7, 2012, Equatorial Hotel, Bangi, Malaysia. Koontanakulvong S., Sriariyawat A. and Pakoksung K., “Sukhothai Flood Risk Management under Changing Climate”, Proceeding of 2012 AIT-NUS-ITB-KU Joint Symposium on Human Security Engineering, Bangkok, Thailand, 19-20 November 2012. Sucharit K., et al., “The Impact of Climate Change on Irrigation System and Adaptation Measures (2011-2013)” (with Japan Institute of Irrigation and Drainage Japan and Royal Irrigation Department), and others.

主な関心 Water Resources System Design/Management and Hydraulic Modeling (Flood and Drainage, River Mouth Hydraulics, Groundwater), Impact Assessment and Adaptation due to Climate Change in Water Sector.

【表紙写真】

(大) タイの水没したドーンムアン空港：取り残された旅客機（2011年11月，助川実雨撮影）

(小) タイ・バンコク陸橋の避難車両と水没した国道302号線（ゲームウォンワン通り）（2011年11月，助川成也撮影）

[情勢分析レポートNo.22]

タイ2011年大洪水

—— その記録と教訓 ——

2013年9月27日発行

定価 [本体1900円+税]

編者 玉田芳史・星川圭介・船津鶴代

発行所 アジア経済研究所

独立行政法人日本貿易振興機構

千葉県千葉市美浜区若葉3丁目2番2 〒261-8545

研究支援部 電話 043-299-9735

FAX 043-299-9736

E-mail: syuppan@ide.go.jp

<http://www.ide.go.jp>

印刷所 岩橋印刷株式会社

表紙デザイン 岩橋印刷株式会社